

平成23年7月5日

PTAの皆様

宮城県立光明支援学校
校長
PTA会長 工藤 史

災害緊急時物資備蓄計画について（ご提示）

梅雨の候、会員の皆様におかれましては、日頃よりPTA活動に多大なるご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年7月より約1年間をかけまして、私どもPTAでは、災害緊急時における食料及び飲料水等に関する調達方法、備蓄に関わる運用方法などについて、定例役員会や本部役員会の席で幾度となく検討を重ねて参りました。

『想定』として議論を重ねていた最中、震災により自然の脅威をまざまざと見せつけられ、私たちは、『想定』としてではなく、『実際何が必要だったのか』に基づいて、現実を直視しなければならない状況になりました。子どもたちが万が一、災害や緊急時において学校に滞在しなければならない場合に備え、少しでも安心できる環境を整えておくことは急務であり、責務でもあります。そのためには、保護者と教職員が結束し対応していく必要があります。

先のPTA総会の際にもお話いたしました通り、今年度の予算を活用させていただき、備蓄物資を順次整備させていただきます。ですが、かなり大量な物資となることから、複数年度を見据えて計画的に進めていかなければなりません。そこで、次のご協力をお願いしたいと思います。

○学校の備蓄物資の手配が整うまで、各個人での備蓄対応の措置をお願いいたします。

○遅くとも、8/23（火）の2学期始業日までに、それぞれのお子さまの備蓄物資をご準備ください。

PTAが一丸となって子どもたちの不安を少しでも払拭するため、皆様のご協力を賜りますよう、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

備蓄物資整備までの暫定措置のお願い

○ご協力物資

- ・ お子様の状態に合わせた保存食料
- ・ 保存水（2ℓのペットボトル1本分相当）

必要最低限として、1日分相当とと考えてください。

※いずれも消費期限を確認のうえ、リュック等に入れる。

○準備日程 遅くとも2学期始業日（8/23（火））までに準備

○準備場所 各クラスのお子さまのロッカー等
（学部毎・クラス毎の指示に従っていただきます）

○その他

- ・ 長期休暇の前には持ち帰ります。
- ・ リュック等には必ず記名をしてください。

学校の備蓄物資が整うまでの間 各ご家庭でのご準備にご協力ください！

準備していただきたい中身については、必要最低限の量にとどめていただきたく、1日分程の量と考えてください。

目安) ○保存水 2ℓ相当

(小さいペットボトルで小分けに準備されても結構です)

○お子さまの状態に合わせた保存食料



消費期限等、品質保持に関しては、全て保護者の責任のもと、その管理をお願いいたします。

- ・長期休暇の際の持ち帰り
- ・授業参観の登校時に点検

リュック等には、必ず記名をお願いします！

被災時は、電気・ガスがストップするかもしれませんので、お湯の安定供給は望めません。お湯を必要とするカップめんは、学校の備蓄食料としては好ましくないとご了承ください。

基本的には、学校の備蓄物資が整うまでの間としてご用意いただくものですが、お子さまの状態によっては、常時ご用意いただくことが必要な場合もあります。その際は、保護者の方のご判断によって、対応をお願いいたします。

【備蓄物資の運用計画】

【PTA 予算】

